



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場会社名 株式会社ニチダイ 上場取引所 大
 コード番号 6467 URL <http://www.nichidai.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)古屋 元伸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)辻 寛和 TEL (0774)62-3481
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日 平成22年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	4,526	46.8	158	—	153	—	134	—
22年3月期第2四半期	3,084	△50.7	△412	—	△403	—	△274	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	14.88	—
22年3月期第2四半期	△30.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	11,459	6,570	54.9	694.90
22年3月期	11,205	6,444	55.2	682.72

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 6,289百万円 22年3月期 6,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	3.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	9,550	38.7	370	—	320	—	220	—	24	31

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社（ — ） 、除外 一社（ — ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期2Q	9,053,300株	22年3月期	9,053,300株
23年3月期2Q	1,701株	22年3月期	1,643株
23年3月期2Q	9,051,618株	22年3月期2Q	9,051,657株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	その他の情報	3
	(1) 重要な子会社の異動の概要	3
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
	(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 継続企業の前提に関する注記	9
	(5) セグメント情報等	9
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
	(7) 企業結合等	10
4.	補足情報	11
	生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における、当社の主要顧客先である国内自動車業界では、引き続き前年対比での国内生産の増加傾向が続いておりますが、補助金制度の終了に伴う販売台数の減少や為替動向の輸出への影響などが懸念されてきております。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業における金型部門では、国内ユーザー向けに関しては堅調に推移し、売上高は計画を上回りましたが、海外メーカー向けで一部遅れが生じました。また、精密鍛造品部門では、米系部品メーカー向けの部品量産が大幅な延期となったことから、売上高は計画を下回りました。以上の結果、ネットシェイプ事業の売上高は、12億2千7百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

アッセンブリ事業においては、欧州向けのターボチャージャー部品の需要が増加傾向であること、海外生産拠点NICHIDAI (THAILAND) LTD. の生産が順調に推移していることから、売上高は8億4千8百万円（前年同期比79.9%増）となりました。

フィルタ事業においては、石油掘削市場の低迷により海外向けの売上高は依然低調に推移していますが、国内における設備向けフィルターの売上高が増加したことにより、売上高は2億4千7百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

以上の結果、連結売上高は23億2千3百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

損益面におきましては、昨年来のコスト抑制を続けているなか、各事業ともに前年対比で売上高増加となったことにより、営業利益5千9百万円（前年同期は1億2百万円の営業損失）、経常利益5千9百万円（前年同期は1億1千4百万円の経常損失）、四半期純利益8千8百万円（前年同期は7千9百万円の四半期純損失）となりました。

なお、平成23年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、「平成23年3月期第1四半期決算短信」（平成22年8月6日開示）をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産におきましては、前連結会計年度末に比べ2億5千4百万円増加し114億5千9百万円となりました。これは、主に現金及び預金が7千7百万円増加、受取手形及び売掛金が1億1千9百万円増加、たな卸資産が1億9千8百万円増加、また、減価償却費等により有形固定資産が1億2千4百万円減少したことによるものであります。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ1億2千8百万円増加し48億8千8百万円となりました。これは、主に買掛金が1億4百万円減少、借入金が1億2千4百万円増加、賞与引当金が5千8百万円増加、また、未払消費税等の増加により、その他流動負債が6千1百万円増加したことによるものであります。

純資産におきましては、四半期純利益1億3千4百万円等により、前連結会計年度末に比べ1億2千5百万円増加し65億7千万円となり、自己資本比率は54.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ7千7百万円増加し11億3千8百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億5百万円(前年同期比79.6%減)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益1億5千万円、減価償却費2億5千4百万円、賞与引当金の増加額5千8百万円、その他7千9百万円の増加要因より、売上債権の増加額1億2千1百万円、たな卸資産の増加額2億円、仕入債務の減少額1億3百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億2千3百万円(前年同期比22.2%減)となりました。これは、主に保険積立金の解約による収入3千6百万円の増加要因より、国内生産拠点の設備の更新等、有形固定資産の取得による支出1億4千万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1億8百万円(前年同期は1億円の使用)となりました。これは、主に長期借入れによる収入5億2千万円、短期借入金の増加額9千7百万円の増加要因より、長期借入金の返済による支出4億9千2百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきまして、現段階で入手可能な資料に基づき第3四半期以降の業績を検討した結果、平成22年8月6日に公表いたしました業績予想の修正をしております。詳細につきましては、本日平成22年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,491,420	1,413,542
受取手形及び売掛金	2,520,591	2,401,407
商品及び製品	226,663	341,427
仕掛品	583,852	467,004
原材料及び貯蔵品	555,489	358,835
その他	160,705	160,618
貸倒引当金	△3,808	△3,719
流動資産合計	5,534,915	5,139,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,592,685	1,648,013
機械装置及び運搬具（純額）	1,354,996	1,500,777
土地	1,777,299	1,779,397
その他（純額）	320,775	242,020
有形固定資産合計	5,045,757	5,170,209
無形固定資産	79,357	61,032
投資その他の資産	799,068	833,181
固定資産合計	5,924,182	6,064,423
繰延資産	—	1,501
資産合計	11,459,097	11,205,040
負債の部		
流動負債		
買掛金	503,212	607,757
短期借入金	1,958,295	1,687,205
未払法人税等	39,667	40,510
賞与引当金	173,643	115,045
その他	382,611	321,201
流動負債合計	3,057,429	2,771,719
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	745,146	891,550
退職給付引当金	27,181	21,049
長期未払金	43,313	57,921
その他	15,444	18,105
固定負債合計	1,831,085	1,988,625
負債合計	4,888,515	4,760,345

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	3,762,467	3,627,793
自己株式	△1,041	△1,030
株主資本合計	6,384,203	6,249,541
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,067	11,641
為替換算調整勘定	△100,314	△81,409
評価・換算差額等合計	△94,246	△69,767
少数株主持分	280,625	264,921
純資産合計	6,570,582	6,444,695
負債純資産合計	11,459,097	11,205,040

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	3,084,007	4,526,273
売上原価	2,842,869	3,661,638
売上総利益	241,137	864,635
販売費及び一般管理費	653,385	706,368
営業利益又は営業損失(△)	△412,248	158,266
営業外収益		
受取利息	2,323	864
受取配当金	100	131
受取保険金及び配当金	3,044	31,220
保険事務手数料	1,007	948
助成金収入	34,014	—
還付加算金	5,305	1,026
その他	6,595	11,469
営業外収益合計	52,391	45,661
営業外費用		
支払利息	33,109	29,686
為替差損	4,106	14,410
その他	5,976	6,236
営業外費用合計	43,193	50,334
経常利益又は経常損失(△)	△403,049	153,594
特別利益		
固定資産売却益	—	197
特別利益合計	—	197
特別損失		
固定資産売却損	66	461
固定資産除却損	924	2,390
特別損失合計	991	2,851
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△404,040	150,939
法人税、住民税及び事業税	5,741	32,747
法人税等調整額	△132,515	△27,890
法人税等合計	△126,774	4,856
少数株主損益調整前四半期純利益	—	146,083
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,103	11,409
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△274,162	134,673

【第2四半期連結会計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,801,725	2,323,670
売上原価	1,594,177	1,912,612
売上総利益	207,548	411,057
販売費及び一般管理費	310,497	351,577
営業利益又は営業損失(△)	△102,949	59,480
営業外収益		
受取利息	1,383	643
受取配当金	66	87
受取保険金及び配当金	77	26,969
保険事務手数料	502	452
助成金収入	6,534	—
還付加算金	5,013	53
その他	443	3,828
営業外収益合計	14,021	32,034
営業外費用		
支払利息	16,595	14,750
為替差損	7,780	14,063
その他	1,494	3,631
営業外費用合計	25,869	32,445
経常利益又は経常損失(△)	△114,798	59,069
特別利益		
固定資産売却益	—	197
貸倒引当金戻入額	—	210
特別利益合計	—	407
特別損失		
固定資産売却損	—	188
固定資産除却損	388	1,023
特別損失合計	388	1,212
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△115,186	58,264
法人税、住民税及び事業税	3,855	21,603
法人税等調整額	△35,662	△56,430
法人税等合計	△31,807	△34,826
少数株主損益調整前四半期純利益	—	93,091
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,727	4,396
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△79,652	88,694

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△404,040	150,939
減価償却費	264,890	254,081
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,640	58,719
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,537	6,132
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,621	88
受取利息及び受取配当金	△2,424	△996
支払利息	33,109	29,686
有形固定資産除却損	924	2,390
有形固定資産売却損益(△は益)	66	263
売上債権の増減額(△は増加)	313,510	△121,103
たな卸資産の増減額(△は増加)	99,781	△200,454
仕入債務の増減額(△は減少)	93,237	△103,060
その他	△10,190	79,013
小計	416,665	155,702
利息及び配当金の受取額	4,492	1,303
利息の支払額	△32,823	△28,778
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	130,527	△22,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	518,862	105,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△300,899
定期預金の払戻による収入	300,000	300,897
有形固定資産の取得による支出	△219,189	△140,299
有形固定資産の売却による収入	66	1,368
投資有価証券の取得による支出	△364	△382
保険積立金の解約による収入	—	36,303
子会社株式の取得による支出	△19,646	—
子会社株式の売却による収入	98,230	—
その他	△18,281	△20,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,184	△123,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,617	97,844
長期借入れによる収入	348,960	520,000
長期借入金の返済による支出	△384,194	△492,102
長期未払金の返済による支出	△23,858	△13,729
社債の償還による支出	△10,000	—
リース債務の返済による支出	△74	△2,666
自己株式の取得による支出	—	△11
配当金の支払額	△841	△705
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100,625	108,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,544	△12,825
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	277,596	77,917
現金及び現金同等物の期首残高	1,320,320	1,060,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,597,917	1,138,660

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	ネットシェイ プ(千円)	アッセンブリ (千円)	フィルタ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,773,116	851,105	459,785	3,084,007	—	3,084,007
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,773,116	851,105	459,785	3,084,007	—	3,084,007
営業損失(△)	△320,269	△86,080	△5,898	△412,248	—	△412,248

(注) 1 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用コンプレッサ部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	VGターボチャージャー部品
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 会計処理の方法の変更

(連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針)

第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号 平成20年5月13日）を適用しておりますが、当第2四半期連結累計期間において該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 成21年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高(千円)	31,526	26,087	394,366	451,981
II 連結売上高(千円)	—	—	—	3,084,007
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	1.0	0.9	12.8	14.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米……………アメリカ合衆国
- (2) ヨーロッパ……ポルトガル、スイス
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、インド、シンガポール、タイ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国、又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類別に部門を配置し、各部門は事業の種類別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は部門を基礎とした事業の種類別セグメントから構成されており、「ネットシェイプ」、「アッセンブリ」及び「フィルタ」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要製品は、下記のとおりであります。

	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用コンプレッサー部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	VGターボチャージャー部品
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	ネットシェイプ	アッセンブリ	フィルタ	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,506,206	1,510,095	509,971	4,526,273	4,526,273	—	4,526,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,506,206	1,510,095	509,971	4,526,273	4,526,273	—	4,526,273
セグメント利益	49,836	68,510	35,247	153,594	153,594	—	153,594

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

該当事項はありません。

(7) 企業結合等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

(単位：千円 未満切捨)

事業別	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	2,506,206	55.4	1,773,116	57.5	4,103,801	59.6
アッセンブリ	1,510,095	33.3	851,105	27.6	1,847,030	26.8
フィルタ	509,971	11.3	459,785	14.9	937,010	13.6
合計	4,526,273	100.0	3,084,007	100.0	6,887,842	100.0

(注) 内輸出売上高

事業別	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	251,850	10.0	341,600	19.3	651,143	15.9
アッセンブリ	497,221	32.9	—	—	116,712	6.3
フィルタ	114,795	22.5	110,380	24.0	207,006	22.1
合計	863,867	19.1	451,981	14.7	974,862	14.2

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しておりますが、前年同期及び前連結会計年度とセグメント区分の変更はありません。

(2) 受注状況

(単位：千円 未満切捨)

事業別	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ネットシェイプ	2,651,875	1,047,590	1,952,752	793,269	4,392,089	901,921
アッセンブリ	1,970,017	1,187,400	1,091,205	726,800	2,087,808	727,477
フィルタ	564,429	197,524	499,321	182,138	937,474	143,067
合計	5,186,322	2,432,515	3,543,279	1,702,208	7,417,372	1,772,466

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注状況には、内示受注高を含んでおります。

3. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しておりますが、前年同期及び前連結会計年度とセグメント区分の変更はありません。

(3) 生産実績

(単位：千円 未満切捨)

事業別	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
	金額	金額	金額
ネットシェイプ	2,420,244	1,662,144	3,892,601
アッセンブリ	1,584,037	790,025	1,720,705
フィルタ	483,377	424,972	888,371
合計	4,487,659	2,877,143	6,501,678

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しておりますが、前年同期及び前連結会計年度とセグメント区分の変更はありません。